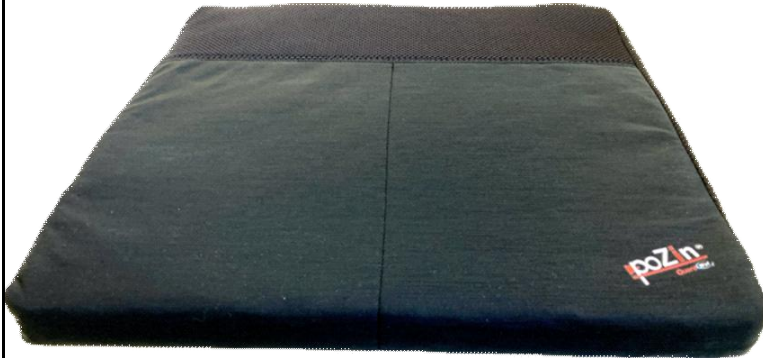


ニーズ・シーズマッチング交流会2026 出展者一覧 （令和8年 8月31日 現在）

企業名・団体名等	製品名	製品概要	障害種別	交流したい内容	画像
株式会社オレンジ アーチ	意思伝達装置イイアイズ	ALSやMSAなどの神経性難病により、会話が困難な方を対象とした意思伝達装置です。視線入力やスイッチを使って入力した文書を音声で伝えることにより、家族や介護者との円滑な意思疎通が可能になります。さらに、メールの送受信や家電操作、インターネットの利用にも対応しており、生活の質を高めながら自立した生活の実現を支援します。簡単な動作で使える設計で、利用者と支援者双方にとって使いやすい工夫がされています。	身体障害 (肢体不自由)	重度障害者向け意思伝達装置「eeyes(イイアイズ)」の紹介およびデモンストレーションを通じ、製品の主な機能や使用時の操作感をご確認して頂くと共に、今後の開発ロードマップについてご説明いたします。実際に意思伝達装置をご使用されているご本人や、ご支援されるご家族・介護者の方々から直接ご意見を伺い、製品に対するニーズとしてまとめたうえで、製品改善へと反映させるて参ります。また、将来的な機能追加やオプション設定など、新製品開発に向けたニーズの把握を進めてまいります。日常の中で感じる課題や、こうあってほしいという要望を共有いただくことで、より多くの方にとって使いやすい製品づくりを目指します。	
ジェイワークアウト 株式会社	次世代歩行サポートギア	歩行に不安のある方や、立位・歩行訓練に取り組む方を対象とした歩行サポート機器です。フィットサポートハーネスで身体を支えながら、安定性の高いフレームと高さ調整機能、スマートブレーキなどにより、安全で快適な歩行訓練をサポート。立つ・歩く動作への挑戦を促し、自分らしい移動の可能性を広げます。	身体障害 (肢体不自由)	脊髄損傷者をはじめ、歩行に不安を抱える方の「もう一度、自分の足で歩きたい」という想いを支える歩行支援機器の普及・発展に向け、共同開発・実証・販路開拓などで連携いただける企業・研究機関・医療福祉施設等と交流したいと考えています。利用者の声を取り入れながら、より安全で快適、そして日常生活で使いやすい歩行支援機器の開発につなげていきたいです。	
株式会社 一心助け	障害者等通行安全機器(白杖取付カメラによる警告等)	視覚障害者を対象とした白杖装着型の通行安全支援機器です。カメラとAI画像認識により、前方の車両・自転車・段差・障害物などを検知し、音声や振動で即時に警告します。利用者は危険を事前に把握でき、安全で安心した歩行が可能になります。	視覚障害 (盲ろうを含む)	視覚障害者の歩行時における危険場面や不安点について、実際の利用者の声を伺いたいと考えています。また、白杖装着型AIカメラの警告方法(音声・振動)の適切さや、検知すべき障害物の種類、屋外での使用環境に関するご意見をいただき、製品改良に反映したいと考えています。さらに、支援団体や施設との連携方法についても意見交換を希望します。	
REMEM株式会社	VOXX LITE	●対象者:視覚障害者、ディスレクシア症状を持つ人、文字が読みにくい高齢者(+障害とされていないが、文字を読むことに困難な人全般) ●機能の概要 ・テキストデータを入力すると、瞬時に「音と文字がシンクロして表示されるQRコードが生成」、それを印刷物やWebで配信することで、『音の情報』を簡単に配布することができます。	視覚障害 (盲ろうを含む)	情報取得に困っている当事者の方、またその当事者をサポートする団体の皆様と意見交換をさせていただきたいと思います。 ・切実に情報で困っている場面 ・当サービスの使い勝手 ・現在の支援の内容(情報流通に関する) ・どんな場面で音声情報があるとうれしいか ・どんな書籍(文書)が読みたいかなど、視覚障がいに限らず、読字障害、高齢者等、幅広くご意見を伺えれば幸いです。	
日本技術企業株式会社	自助具	フードワークステーション 片手で料理ができる マルチなまな板です。	自助具	障害者向けの機器開発販売に関しての交流を持ちたいと考えております。	
アデッソ株式会社	ブルブル・クラッシュ NEO	音と振動で目覚めをサポートする目覚まし時計です。強力な振動パッドを採用し、起きるのが苦手な方や音だけでは気付きにくい方にもおすすめ。振動・音・振動+音の3つのアラーム方式から選べます。	聴覚障害	聴覚障害や聴覚過敏など音による情報取得や起床に課題を抱える方々のニーズについて意見交換を行い、福祉・教育・就労支援の現場における活用可能性や求められる機能・改善点についてご意見を伺い、より多様な方々の生活を支援できる製品開発につなげたいと考えております。	

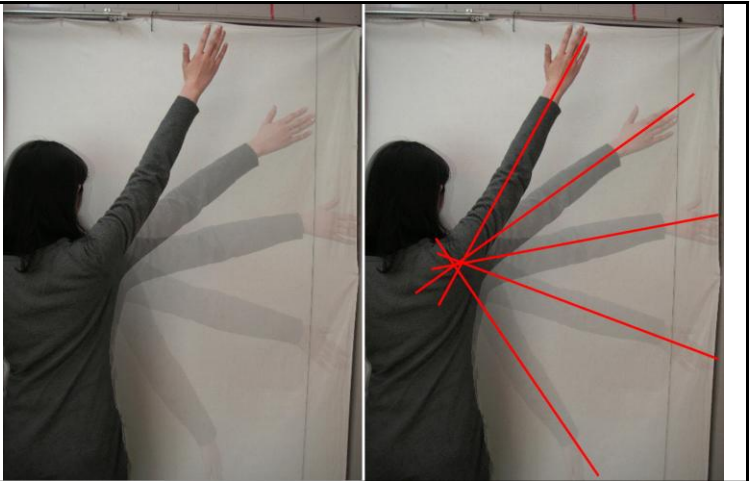
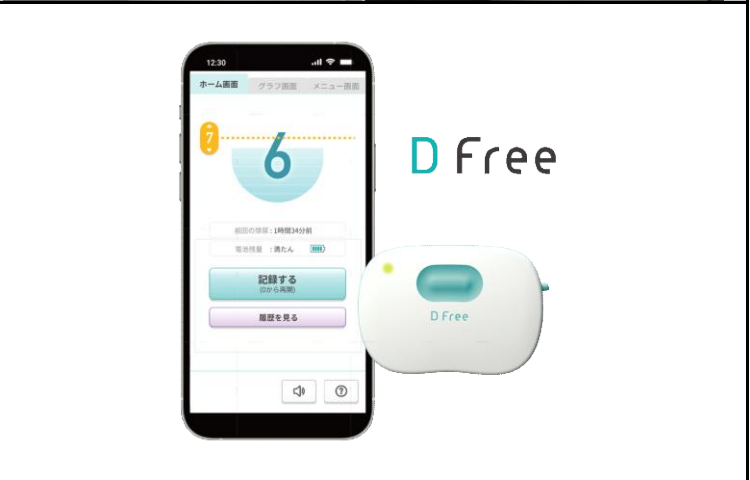
ニーズ・シーズマッチング交流会2026 出展者一覧（令和8年 8月31日 現在）

株式会社モーリス	SuuHaaこきゅ	胴体ベルト装着型の呼吸モニタリングデバイス「SuuHaaこきゅ」。Bluetooth接続でスマートフォンアプリと連携し、離れた場所の介護者や家族に呼吸状態をリアルタイム通知。カメラ・GPS不使用でプライバシーを守りながら、人工呼吸器使用者（頸髄損傷・ALS・筋ジストロフィー等）の使用中の安心を支えます。	身体障害 (肢体不自由)	当社は呼吸モニタリングデバイス「SuuHaaこきゅ」を障がい者就労支援施設への導入を推進しており、以下の方々との交流を希望します。①福祉・介護施設の運営者・担当者（モニター導入・実証試験の連携先）②医療・福祉機器の販売代理店（香川県内外の販売チャネル構築）③在宅ケアに関わる医療機関・訪問看護事業者（BtoBtoC展開に向けた連携）代表自身が頸髄損傷の当事者であり、「呼吸の恐怖を知っているから作れた」製品です。ぜひ現物をご覧くださいながら、実際の現場ニーズをお聞かせください。	
株式会社マイクロブレイン	口腔ケア支援ソフト「はっするでんたーPro2」	治療行為や器具への不安からパニックを起こしやすい発達障害者の行動特性に合わせ、イラストや動画を用いて治療や器具の解説を行うことで、不安や恐怖を軽減し、歯科医・患者双方の負担を減らすことを目的とした、新しい口腔ケア支援ソフトです。治療手順を説明するデジタル絵カードで歯科治療に対する不安や恐怖感を軽減。先生と患者さんが取り組む口腔ケアを、コミュニケーションの視点から支援します。	精神障害 (発達障害を含む)	小児医療機関や幼稚園・保育園・小学校のソーシャルワーカー等、発達に課題のある児童を支援する立場の方々	
橋本エンジニアリング株式会社	フルフラット折畳み軽量クッション	本製品の対象者は車椅子利用者及び、椅子、自動車の座席などで安定した着座状態を維持したい利用者向けです。利用者自身も滑りにくいクッションとして使用する事で安定した姿勢保持が可能で、フラットな構造である為、違和感なくご使用が可能です。昨年展示しましたクッションとの違いは折り畳める構造にあり、車いすを折り畳んだ際にクッションも追従して畳めるため、大変コンパクトな設計となっております。	身体障害 (肢体不自由)	本製品を使用した際、座位姿勢を保持し、更に座面上から滑り落ちないように安全を確保する上で改良して欲しい点や、追加して欲しい機能・仕様などを来場された皆様からリクエストをいただき、製品の改善改良につなげていきたいと考えております。	
九州セラミックス工業株式会社	自助具	ユーディーウェーブ深皿 食器の内側全周に返りが付いて簡単にすくう事ができる。 片麻痺の方が片手を添える事なく使用できる。	自助具	利用者様の意見を聞き新商品開発のアイデアとしたい。	
楽々健株式会社	床置き手すり	立ち上がりや立ち座りに不安のある方がスムーズに立ち座りが出来るサポート	身体障害 (肢体不自由)	開発した床置き手すりの実用性について、実際の利用者や障害者団体から直接フィードバックを受け、今後の改良に活かすための意見交換を行いたいです。	
ダブル技研株式会社	食事介助ロボットObi	食事介助ロボットObiは、利用者の障害特性にあわせた最適なスイッチを用いて操作する事により自分の好きな物を、好きなタイミングで食事をとる事を可能にするロボットです。特に、上肢機能に障害を持つ方々に対し、自立的な食事の実現をサポートいたします。主な対象者と致しましては、摂食嚥下や認知面に問題がない5歳以上の方です。自宅や、レストラン、外出先でもご利用する事が出来ます。	身体障害 (肢体不自由)	Obiは、上肢機能が低下している方が、自分の好きな物を好きなタイミングで食べることを可能にするロボットで、自立した食事を支援することを目的としています。医療・介護現場におけるニーズとの適合性を探るため、医療従事者、介護福祉士、リハビリ専門職の皆様と意見交換を行い、導入時の実用性や改善の方向性を深めたいと考えています。また、自治体や福祉施設のご担当者様とは、実証導入や運用方法、費用対効果についての具体的な相談を希望しております。特に、個人で使用を検討されている方々に向けたデモの機会を設ける事も希望しており、実際に操作していただくことで、Obiの価値を実感して頂ければと思います。	

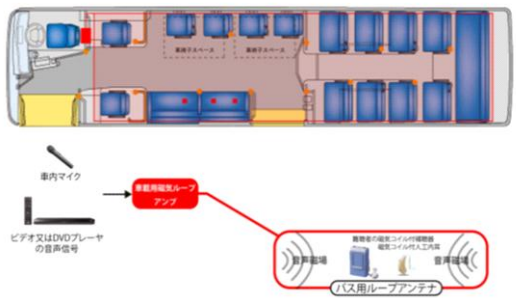
ニーズ・シーズマッチング交流会2026 出展者一覧 (令和8年 8月31日 現在)

株式会社シリウス	保清用洗身用具(入浴支援)	本用具は介護用洗身用具として開発しましたが、保清(入浴支援)は高齢者介護にとどまらず、障害者の保清にも役立つものです。本用具はベッド、車いす上で簡易に洗身・洗髪が可能で、本用具を使用する事により簡単に障害者の保清を保つことが出来ます。弱酸性の専用ソープ(化粧品)やswitle Care Water(化粧水)を使用する事により肌の汚れを取り、肌を保湿・清潔にします。	身体障害 (肢体不自由)	高齢者介護用として開発し販売を開始していますが、障害者施設等での利用も増えてきており、今後ご自宅等での使用にあたっては、どのような機器の改善・改良点等について適切なアドバイス等をいただきたい、	
PLAYWORKS株式会社	ロービジョン体験キット	「ロービジョン体験キット」は、ロービジョンの見え方を疑似体験するメガネで、見えない世界を歩くためのキットです。一括りに「見えない」と言っても、視覚情報がまったく得られない全盲だけではなく、ロービジョンの人たちの見えなさ・見え方は人によってさまざまです。このキットではコントラスト低下、視野狭窄、中心暗点の3つの見え方で、見えない世界を疑似体験することができます。	視覚障害 (盲ろうを含む)	「ロービジョン体験キット」について、視覚障害当事者、支援者、教育関係者、施設管理者、支援機器開発者の方々と意見交換を行いたいです。特に、見え方をより正確に伝える表現や体験内容の分かりやすさ、学校・企業研修での使いやすさ、支援機器開発や施設改善への活用方法についてご意見を伺いたいです。また、現在の3種類以外に体験できるとい見え方や、日常生活・移動・読み書き・災害時などで伝えるべき困りごとを伺い、より実態に即した体験キットへ改良したいです。	
㈱オフィス・ラボ	「ひじスポッ」改良 新製品の案内	昨年7月に発売された「ひじスポッ」お客様からやわらかい物、入浴シーンで使えないか?問い合わせをいただき年末までに開発予定の商品になります。入浴シーンで使えるクッション「ひじスポッ」!	身体障害 (肢体不自由)	障がい者さん、介護保険利用者さん、現場ヘルパーさんに「ひじスポッ」の使い勝手を聞きたいです。入浴介助で困っている事を聞きたい。入浴介助に「ひじスポッ」が使えるか。危険回避のクッションとしても使えるのか?イスやシンク、どんな場面・場所で使えるか聞いてみたい。箸ぞうくん代表中川さんからは食事介助に使えて、自立支援に繋がると!箸ぞうくんとのセットでPRしてもらっています。そんなコラボレーションが出来たら良いと思います。	
宝達株式会社	排尿・排便分離型排泄支援システムおよび介護管理システム	本製品は約5年間にわたり継続使用されています。障害当事者、ご家族、介護職員、医療・福祉関係者の方々から、装着性、安全性、衛生管理、使用効果の検証、在宅介護での活用方法および今後の改良方向についてご意見を伺いたいと考えています。訪問介護管理システム概要:利用者情報、訪問介護計画、サービス記録、実績集計、請求関連資料を一元管理し、事務作業の効率化と介護現場の負担軽減を支援します。	身体障害 (肢体不自由)	出展目的:本製品は、障害者の自立生活を支援することを目的として開発した排泄支援機器です。今回の交流会を通じて、障害者ご本人、ご家族、介護職員、医療・福祉関係者の方々からご意見やご助言をいただき、製品のさらなる改良につなげるとともに、実際の介護環境における使用効果の検証および導入可能性について検討したいと考えています。	
LOOVIC株式会社	ペーシング支援によってタスク遂行を助ける就労支援技術	発達障害、高次脳機能障害等により、作業の段取りやペース維持に困難のある方を対象に、認知負荷に配慮しながらペーシングを行い、就労場面等でのタスク遂行を支援するソフトウェアです。画面を見続けるのではなく、必要時に確認しながら作業の継続や完了を助けます。	高次脳機能障害 (失語症等)	TASK+al(タスカル)が支援すべき就労場面やタスク遂行上の困りごとについて、利用者・支援者・開発者の皆様と意見交換したいです。特に、作業の段取り、ペース維持、切り替え、完了判断などに困難がある方が、認知負荷を抑えながら働くために必要なペーシング支援のあり方を伺い、製品の改良や実用性向上につなげたいと考えています。	
国立研究開発法人・産業技術総合研究所	アザラン型ロボット・パロ	パロは、ふれあう人の気分を向上し、ストレスを低減し、脳活動を活性化し、不安、痛み、抑うつ、興奮、不眠等を改善する。また、パロに話しかけることで言語障害を改善したり、嚥下機能のリハビリになったり、パロを撫でたり、抱っこしたりすることでファイン・モーター・スキルのリハビリになる。また、半側空間無視のリハビリにも役立つ。脳性麻痺やパーキンソン病・ハンチントン病の方々の震えの抑制も期待できる。	精神障害 (発達障害を含む)	パロとふれあう人は、気分を向上し、ストレスを低減し、脳の活動を活性化することにより、認知症、PTSD、高次脳機能障害等の方々の行動・心理症状を改善したり、失語症の方の発話のきっかけになったり、嚥下機能を向上したり、脳性麻痺やパーキンソン病・ハンチントン病等の方の震えを穏やかにする等の効果が示されてきました。パロには、副作用が無いので、様々な障害のある方々に、交流会で実際にふれあって頂き、その人に応じた反応を確かめて頂きたいと思います。	

ニーズ・シーズマッチング交流会2026 出展者一覧（令和8年 8月31日 現在）

パラスポーツ福祉技術研究会	人体動作バランスの生体計測機器	人体の動作バランスや、呼吸、心拍数などの生体計測を低コストで行います。 また大学関係者、技術士、理学療法士、福祉機器メーカなど、専門の壁を越えた研究会なので、将来的に新たなニーズ・シーズに対応した製品を作り上げることも可能です。	身体障害 (肢体不自由)	技術者だけではなく、理学療法士など医療系の方も参加している研究会です。 障害者のニーズ、開発者のシーズの双方との交流が可能です。定期的に大学に集まり、今後の技術向上、業績向上について話し合っています。現在も多くの専門家が集まり、パラスポーツや福祉について、活発な意見交換を行っております。	
DFree株式会社	排泄予測支援機器 DFree	【対象者】尿意の自覚が乏しい方や、排泄ケアに悩む介護者。【機能の概要】下腹部に装着した超音波センサーで膀胱内を可視化し、尿量のたまり具合を計測。お知らせ機器へ通知するシステム。【可能になること】根拠あるデータに基づく的確なトイレ誘導や、正確な導尿のタイミング把握が可能に。空振りや尿漏れを防ぎ、ご本人の排泄自立と介助者の負担軽減を同時に実現します。	身体障害 (肢体不自由)	障害当事者の生活自立と介助者の負担軽減に向け、超音波による膀胱可視化技術を用いた排泄自立支援の可能性について、専門職や当事者の皆様と意見交換したいです。 具体的には、退院調整時や在宅移行期における医療・介護の円滑な連携方法、また、導入・提案時に直面する「心理的障壁やITリテラシーへの懸念」を乗り越えるアプローチについて議論を深めたいと考えています。 さらに、障害によりトイレ移動が間に合わない方への対応や的確な導尿タイミングの把握といった、当事者や現場の切実な新ニーズを直接伺い、今後の機器改良や支援体制の構築に向けた、実践的なマッチングや協働の機会を模索したいです。	
やすらぎ研究所	やすらぎエース(開発中)	ベッドが左右に分かれ、介護者と向き合うことができる。 ベッドが狭い部屋に設置された場合でも車椅子の使用が可能になり、介護者の負担を軽減する介護用ベッド	身体障害 (肢体不自由)	当該機器の製造・販売事業を行っていただける会社を探しております。交渉より特許はお譲りします。	
株式会社ニッシリ	UniversalTape(ユニバーサルテープ)	対象者: 自助具を必要とされる方、手すり等の住環境を改善したい方 概要 : 自助具が作れるシリコン製のシリコンテープ 利用することで可能になること: カトラリー等の滑り止め、固定・結束、撥水性・防水機能、補強、絶縁性	自助具	作業療法士、ケアマネージャー、現場で働く介護スタッフ、介護施設運営会社、自助具を製作されている方のご意見を伺いたいです。カトラリー製品や文具などの自助具として、自宅(住宅環境)や施設内での手すり・介護用ベットやトイレなどの滑り止めやグリップ性の向上として弊社製品が使えるかどうかの意見交換をお願いいたします。	
株式会社聴覚研究所	Teamlog	複数のマイクを使用し、大勢の会話を話者名付きで文字にする音声認識システムです。聴覚障害者が苦手とする人数の多い会話や騒しい環境でも高い精度で文字起こしが可能です。 また、付属の編集ソフトを使用することで、音声認識とPC要約筆記の連携入力を組み合わせたシステム構築が可能となります。音声認識による高いリアルタイム性と、連携入力の確実さを両立できるだけでなく、支援者の負担軽減にも貢献します。	聴覚障害	当社は約30年前に難聴者を持つ親によって設立された法人で、現在もなお多くのスタッフや株主、協力者として難聴者が関わってくださっています。 事業としては、現在は補聴器のフィッティングや音声認識の研究・開発、Auracast機器の開発等を行っておりますが、聴覚障害者支援を行う組織・団体様と「これからの支援の在り方」や「聴覚障害の未来」等について情報交換や意見交換ができればと考えています。 ぜひお声がけいただけると嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。	
シンテックス株式会社	いす式階段昇降機	高齢者や障害をお持ちの方で、階段の上り下りが困難な方のために階段の踏み板にレールを立てその上を椅子が走行して階段を簡単に移動できる「いす式階段昇降機」と呼ばれる福祉機器です。屋外の曲がり階段にも対応しており、改修工事も不要で既存の階段に合わせたレールをオーダーメイドで製作しています。階段の転落事故等のリスクを減らし、介助者の負担の軽減、利用者の自立性を向上させる移動機器です。	身体障害 (肢体不自由)	より良い製品開発のため当社のタスカルシリーズ(階段昇降機・段差解消機)に関する忌憚なきご意見をお聞かせください。また、異業種の方とも積極的に意見交換し、今後の開発に生かしていきたいと考えております。	

ニーズ・シーズマッチング交流会2026 出展者一覧 (令和8年 8月31日 現在)

株式会社ソナール	車載型ヒアリンググループシステム	難聴者がバス、自動車等で移動する際に通常装用している補聴器・人工内耳で音声を聞き取る場合、周囲の雑音等により非常に困難になる場合が多く、この問題を少しでも解消するため、テレコイル付き(補聴器・人工内耳)のモード切替または専用受信機にて従来の環境よりクリアに聞き取りが可能になる「聞こえ」をサポートするシステム。	聴覚障害	補聴システムの利用度・問題点等を確認いたしまして今後の製品開発・営業活動につなげられる交流をはかりたい。国・自治体・公共施設・民間施設・企業等の担当者と「聞こえ」に対する合理的配慮の取組について情報収集及び意見交換を行いたい。	バスのヒアリンググループ、イメージ図 
アクセスエンジニアリング株式会社	movBot®	本製品は、寝たきりの要介護者とその家族向けの多機能車椅子です。 手で座面をフルフラットにできる機能により、ベッドから抱きかかえずに1人での安全な移乗を可能にします。また、乗車のまま排泄できる座面機構などを備えており、おむつに頼らないトイレ利用やリビングへの移動を実現します。 これにより、要介護者の自立と家族との団らんを支え、介助者を重労働な抱きかかえ負担から解放します。	身体障害 (肢体不自由)	【movBot Nurse-Careの導入による「看護・介護現場の負担軽減と安全性向上」をテーマに、以下の3点について現場の皆様と意見交換・ニーズの深掘りをしたいと考えています。 1.現場のリアルな課題抽出：夜間巡回や移乗介助、物品搬送など、日々の中で特にロボットによる代替・支援を強く求めている具体的な業務の特定。 2.運用上の障壁と懸念点：施設の導線や床環境、スタッフの操作リテラシー、既存のケアフローとの親和性における課題。 3.機能へのフィードバック：現場の安全性や受容性を高めるために、movBotに今後求める「現場発の追加機能や仕様変更」への要望。	
株式会社n-position	骨盤コントロール補助器	対象者は車椅子ユーザー、半身麻痺の症状をお持ちの方です。機能の概要は座位時の骨盤の前後傾斜を適切にコントロールすることです。社内データにおいて、半身麻痺の方が数ヶ月当該製品に座るだけで座位保持能力の測定(参考論文:ハントベルトダイナモメーターによる座位保持能力の測定)の数値が優位に増加しました。利用することにより可能になることは、当該製品の使用により座位の保持が容易になることです。	身体障害 (肢体不自由)	これまでの当該製品の利用は主に健常者を想定していました。当該製品の可能性を広げたいと半身麻痺の症状をお持ちの方のデータを取得した所、健常者以上の測定結果が得られたケースもありました。この度の交流会では座位の時間が長くなる傾向の車椅子ユーザーおよび半身麻痺の症状をお持ちの方に当該製品の使用感、経済性およびその他のニーズ(取得すべき測定データ等)について意見交換をしたいと考えています。更に可能であれば頂いたご意見を踏まえ具体的な改良点など、一歩踏み込んだ交流を希望しています。	
株式会社オートテックジャパン	アドベンチャー及びアウトドア用途の電動車いす	歩行が困難な方(脊髄損傷・頸髄損傷等の車いす利用者、高齢者)を対象とした、悪路走行型の電動車いすです。26インチのファットタイヤ、独立サスペンション、高トルク電動駆動により、砂利道・木道・草地・雪面・段差など、従来の電動車いすでは進入できない不整地を走行できます。これにより、これまで諦めていた森林・湖畔・トレイル等の自然体験に、同行者と同じルートを自ら操作して参加できます。	身体障害 (肢体不自由)	ADV-elは、車いす利用者が自然体験に参加できないという「体験格差」の解消を目指し開発中の試作機です。本交流会では、以下について当事者の皆様のご意見を伺いたいと考えています。 ①乗降(移乗)方法、シート・ホールド性、操作系の使いやすさ ②不整地走行時の姿勢保持・振動・恐怖感に関する率直な評価 ③実際に行ってみたい場所(森林、湖畔、雪面等)と、これまで諦めてきた体験 ④介助者・同行家族の視点での運用上の不安 また、自然体験実証(PoB)へのモニター参加や、フィールド連携にご関心のある方・団体との出会いも期待しています。	
国立大学法人岩手大学・有限会社千里福祉情報センター	緊急情報・警報広域システム「WAN-WAN」	「WAN-WAN」は、様々な福祉機器などのセンサ信号や接点出力など電気的信号を直接読み取り、さらに市販されているスマートスピーカーと連携することで、遠隔地にいる責任者などに電話やメール、パトライトの起動などで素早くトラブルの発生を通知します。本研究開発では「Amazon Echoシリーズ」を採用し全国の障害者施設を中心に研究・検証を進めているところです。	見守り支援	出来るだけ出費を抑え事業を展開したい新規事業を考えておられる事業所・施設ご担当者様との交流、また、既存の施設などでナースコール設備や自火報設備などに使用してみたい事業者様、遠隔で様々な情報を受信したい方々、自然災害の発生を少しでも早く知り適切に対応をお考えの方々との意見交換をお願いしたいと思います。	
株式会社椿本チエイン	車いす利用者の移動を支援する「車いす用段差解消機」	本機器は、車いすに乗った状態で機器に乗り移ることができる段差解消機です。バッテリー駆動で小さくコンパクトな機器で、移動・収納が容易にできます。車いす利用者の方が30cmほどの上がり框のある玄関を出入りされる際や、寺社仏閣などの公共施設や観光地、飲食店などでご利用いただけます。	身体障害 (肢体不自由)	車いす利用者、そのご家族、さらに福祉施設、デイサービスの事業者の方々に対し使用可否のご意見、改良点など忌憚のないご意見をお聞きたいと思っています。	

